

学校だより

豊かつ子



喜多方市立豊川小学校
令和3年8月30日(月)
発行者 校長 遠藤 信恵
第9号

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成

◎ (心も体も) つよい子 ◎ (自然と友達に) やさしい子 ◎ (真剣に) まなぶ子

「めあてを持って本気で取り組む」「当たり前のことを一生懸命にやる」 実りある2学期にしよう!

コロナ禍の中、1年遅れで東京オリンピックが開催され、日本選手の活躍に日本中が歓喜に沸いた歴史に残る夏休みでした。しかし、その一方で、これまでにない感染症の急激な拡大や記録的豪雨による洪水や土砂災害など、暗いニュースも連日のように報道され、残念ながら今年も「特別な夏」になってしまいました。家庭や地域での子ども達の様子はいかがだったでしょうか。



保護者や地域の皆様のお陰で、25日の始業式には子ども達の元気な顔を見ることができ、無事に2学期がスタートしました。2学期は最も長い学期であり、1学期から延期した修学旅行や運動会を始め、子ども達が楽しみにしている行事がたくさんあります。先の見えないコロナとの闘いは続きますが、子ども達の「学び・活動・想い」を決して止めることなく、安全安心の中、充実した教育活動を行っていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

始業式では、子ども達に「行事をめあてをもって本気で頑張ること」と、あいさつや返事、ルールや約束を守るなど、「当たり前のことを一生懸命にやること」を大切にしていこうという話をしました。「めあてをもって本気で取り組むこと」は、諦めない心を育み、自己肯定感の育成にもつながっていきます。「当たり前のことを一生懸命にやること」は、大人でもついおろそかにしてしまいがちですが、人として大切なことであり、集団生活や人間関係を円滑に行うためにも身に付けさせたいことです。行事をはじめ、毎日の学習や生活に真剣に取り組ませ、大きな成長に導いていきたいと思っています。



28日(金)の全校集会では、2年生、4年生、6年生の代表児童が「夏休みの思い出と2学期のめあて」を発表しました。具体的な目標(めあて)をもって頑張ろうという意欲が感じられる発表でした。また、始業式も全校集会も、真剣に話を聞く子ども達の態度が大変立派で、2学期への期待が高まりました。

大変お世話になりました ～PTA奉仕作業・学年行事～



22日(土)は、親子で環境美化活動にご協力いただきましてありがとうございました。5時半から草刈り機が稼働する中、保護者と一緒に来た子ども達も、学年花壇の除草を黙々と行っていました。たくさんの人の手で夏休み中に生い茂った雑草がどんどん刈り取られ、厚生部の皆様には校舎内の窓ふきも行っていただき、見違えるほどきれいになりました。

また、PTA学年行事として、7月31日(土)には5年生がボウリングを、8月28日(土)には6年生が、柳津虚空蔵尊への十三参りと裏磐梯でのアクティビティーを実施しました。コロナ禍で夏休みも活動を制限されていた子ども達にとって、心から楽しめる時間を過ごすことができたようです。感染防止への細やかなご配慮等、学年委員の皆様のご苦勞とご尽力に心より感謝申し上げます。



認知症について学ぼう ～キッズサポーター養成講座～



7月19日(月)、喜多方市地域包括支援センターの方を講師に、4年生が認知症について学びました。認知症による物忘れは、「ご飯を食べたことを忘れる」など、体験そのものを忘れてしまうことに驚いた子ども達でしたが、認知症は病気なので、適切な治療と温かい支援が必要なことを知り、自分たちができることを真剣に考えました。今回の学習を生かして、子ども達は認知症の方やその家族を温かく見守る「キッズサポーター」として活動します。



コミュニティ・スクールとしての活動が進んでいます

今年度より導入されたコミュニティ・スクールとしての活動が、学校運営協議会の委員の皆様によって進められています。各部会の現在までの活動状況をお知らせします。

サポート部 保護者の皆様や地域の皆様を対象に学校支援ボランティアを募集しておりましたが、習字やパソコンを始めとする様々な学習支援について、13名の地域の方にボランティアとしてご登録いただくことができました。随時、募集中です！

地域教育部 地区委員の皆様のご協力をいただき、9地区で夏休み中の地域ボランティア活動(ゴミ拾い)を実施することができました。感想等は、後日、改めてご紹介します。

健全育成部 保護者と児童を対象に、あいさつについてのアンケートを実施しました。集計結果やご意見をもとに、今後の進め方を検討中です。



広報部 6月30日に、「コミュニティ・スクール通信」第1号を発行しました。

評価部 7月の前期学校評価において、「学校関係者評価」にご協力いただきました。

受賞おめでとう！

◇ 豊川地区青少年健全育成・非行防止標語

優秀賞 5年 戸田 楓芽 さん 6年 新田 航大 さん 6年 小澤 柊里 さん
佳作 4年 雪里愛菜 さん 5年 半沢 ひな さん 5年 長原 暖 さん
6年 佐原 隆斗 さん 6年 遠藤 健矢 さん 6年 長澤 南成 さん

※ 優秀賞の3名の作品は看板を作成し、豊川小学校の南側入り口と踏切付近、セブンイレブン米室店駐車場入り口に掲示していただきました。

◇ 少年の主張喜多方市大会 優良賞 6年 吉川 日彩 さん



新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底について

県内において変異株への置き換わりが進んでおり、本市においても10代以下の感染者が確認されるなど、予断を許さない状況にあります。つきましては、大切な命をみんなで守るために、保護者の皆様には、以下の点について改めてご協力をお願いいたします。

- お子様やご家族、関係者が感染した場合や濃厚接触者、接触者に認定された場合には、休日でも速やかにご連絡ください。(教頭携帯：090-2840-7895)
- 県をまたぐ移動や不要不急の外出は自粛してください。
- お子様やご家族に発熱等、感染が疑われる症状がある場合には、登校させずに自宅で休養(待機)させてください。欠席ではなく、出席停止扱いとします。
- 基本的な生活習慣を整え、体調管理に努めさせてください。
- 家族等の状況に応じて、家庭内においてもマスク着用や手洗いをさせてください。

※ マスクの飛沫捕集効果は、不織布が最も高く、次に布、ウレタンの順に効果があるとされています。また、正しい方法で着用することが重要です。



